

受信料 05年に支払い保留

NHK 長谷川 経営委員



また先のことになりさうで「ごめいませ」と記した。長谷川氏は朝日新聞の取材に「NHKに対し、2カ月後に次の請求書が来るまで支払いを保留する旨を告げた。その後、全体として

偏った報道が自立したことばなかつたので支払いを再開した」と説明。4カ月分をまとめて支払ったという。当時の考えについては「大いに反省している。受信料の正確な規定を委員に

なつて初めて知った。支払い保留を視聴者の権利のごとく考えていたのは私の無知によるもの」と話した。菅義偉官房長官は27日の記者会見で、この問題について「すでに未納分を支払われており、また深く反省している。経営委員として問題になるとは考えていない」と述べた。

NHK経営委員で埼玉大名誉教授の長谷川三千子氏(67)が委員就任前の2005年、NHKの放送内容への不満から受信料の支払いを拒否する意向の書簡を2通、月刊誌「正論」のコラム執筆者に送り、同誌にその一部が掲載されていたことが27日、わかった。

1 通目の書簡では、国旗国歌問題を扱った05年3月放送の「クローズアップ現代」を「本当に酷うございしましたね。NHKが回心するまで不払ひをつづけるつもりです」と批判。

2 通目には、東京都教育委員会が番組内容に抗議した際にNHKが「公平公正な内容」と表明したことを受け、「受信料支払ひはまだ

出典：2014年2月28日朝日新聞朝刊

朝日新聞記事データベースより小西洋之事務所作成

平成26年3月12日参議院予算委員会 民主党・新緑風会 小西洋之